

ALD2026ラスベガス大会 開催

会期：2026年10月15日(木)～17日(土)

会場：サハラ ラスベガス ホテル（ネバダ州）

ALDは米国を拠点とし、50か国以上の歯科医師が参加する世界的なレーザー学会



第33回 ALD年次大会 大会長

永井 茂之 先生（日本レーザー歯学会 専務理事）

ALD（Academy of Laser Dentistry）は、世界最大級のレーザー歯科学会であり、臨床・研究・教育の最前線が集結し、レーザー歯科治療の発展と普及を目的とした国際学会です。認定制度も充実しており、レーザー歯科の発展を牽引する存在として長年活動をしています。世界各国の著名な臨床家・研究者が集まり、最新のレーザー治療、PBM、安全管理、臨床研究について学び、交流できる世界的な学術大会にぜひご参加ください。



ALD Keynote
Speakers
青木 章 教授
(東京科学大学)

講演：
Er:YAGレーザーを用いた革新的な
フラップレス歯周外科手術：Er-LCPT



General Session
Speakers
田中 真喜 先生
(医療法人誠敬会)

講演：
複合レーザー療法-複数の波長を効果に
活用して、最良の治療結果を得る方法

10/15（木） Pre-Conference

認定医取得を目指す先生は参加が必須です

- SLC認定コース Part 2（現地実習日）
- 臨床講義 4h + ハンズオン実習（抜去歯・豚組織）
- 実技シミュレーション試験
- ウェルカムレセプション--

10/16（金） 17（土） ALD Conference

- レーザー歯科治療およびPBMの最新臨床・研究発表
- WALT・NAALT合同セッション『光治療（PBM）の最前線』
- 企業展示会での世界最新レーザー機器・関連技術の紹介
- ワークショップ・ハンズオンコースによる実践的トレーニング
- 睡眠時無呼吸・いびき治療、審美治療、歯周・インプラント治療などの臨床応用講演

大会公式HP（英語）はこちら
<https://www.laserdentistry.org/ald-2026/>



世界基準の歯科用レーザー認定医「Standard Level Certification」取得を目指せます

■ コース概要

ALD Standard Level Certification (SLC) は、世界的に権威のあるALDが提供する認定プログラムです。歯科用レーザーの基礎から臨床応用、安全管理までを体系的に学び、ハンズオン実習と認定試験を通じて国際基準の知識と技術を身につけることができます。ALDが認定するスタンダード資格として高く評価されており、レーザー診療の質と信頼性向上を目指す歯科医師に最適なコースです。



■ 認定医取得の流れ

1

レーザー基礎座学

オンライン自習

レーザー歯科の基礎 全5章（約6時間）
自習後、日本人ALDインストラクターの先生
による認定医取得対策勉強会を予定しています。
※ ②のラスベガス大会前に開催します

2

現地ハンズオン実習

10/15（木）ラスベガス現地

臨床講義・実習（安全管理・臨床応用）
抜去歯・豚組織を使った実習
実技シミュレーション試験（受講波長選択必須）
現地では日本の先生によるサポート

3

筆記試験

現地またはオンライン

75問（60分） / 選択式

2026年は日本語での受験が可能です

※ 現地で日本語で受験、または帰国後90日以内に
オンラインで受験。（不合格の場合再試験制度有り）
※ 申込みから11ヶ月以内に全課程完了が必須

参加費用・認定医取得コース費用（概算）

年次大会参加＋認定医取得コース参加

- 認定医試験申込 \$ 895
- 年次大会参加費 \$ 995 → **50%割引**
※SLC受講者特典
- 10/16(金) GALAディナー参加 \$ 150

年次大会のみ参加

- 年次大会参加費 ALDメンバー \$ 895
非メンバー \$ 995
- 10/16(金) GALAディナー参加 \$ 150

参加をご希望の場合
まずはメールかQRコード
よりエントリーください。
担当から確認連絡のうえ
本登録をいたします。



※ その他ワークショップ等にご参加の場合、別途費用がかかる場合があります
※ 渡航、宿泊に関しては各自ご手配ください（ツアーではございません）